

第20回 SIP 自動運転 推進委員会 議事要旨

1. 日 時 令和4年12月7日(水) 10:00~11:30

2. 場 所 中央合同庁舎8号館4階416会議室及びウェブ会議

3. 出席者：(敬称略)

(議長)	葛巻 清吾	プログラムディレクター
(SPD)	有本 建男	政策研究大学院大学 客員教授 兼 科学技術振興機構 研究開発戦略センター 上席フェロー
(SPD)	杉本 洋一	(株)本田技術研究所 先進技術研究所 知能化領域統括 兼 事業開発本部 ソフトウェア・ファイト・モビリティ開発統括部 エグゼクティブ・チーフエンジニア
(SPD)	近藤 晴彦	日産自動車株式会社 法規・認証部法規・技術渉外グループ 担当部長
	朝倉 康夫	東京工業大学 名誉教授
	石井 昌道	モータージャーナリスト
	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
	大口 敬	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 教授
	加藤 晋	産業技術総合研究所 首席研究員
	鎌田 実	日本自動車研究所 代表理事 研究所長
	河合 英直	自動運転基準化研究所 所長 兼 自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部長
	教野 秀樹	日本自動車部品工業会 兼 住友電気工業(株)CAS-EV 開発推進部 業務企画部 部長補佐
	倉知 伸成	スズキ株式会社 四輪パワートレイン技術本部 EV開発部 グループ長
	小出 啓介	電子情報技術産業協会 兼 ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 車載事業部 オートモーティブ戦略部 国際標準化戦略室室長
	児玉 俊介	電波産業会 専務理事
	波多野 邦道	日本自動車工業会 安全技術・政策委員会 自動運転部会長 兼 本田技研工業株式会社 事業開発本部 ソフトウェア・ファイト・モビリティ開発統括部 エグゼクティブ・チーフエンジニア
	山本 昭雄	I T S J a p a n 専務理事
	横山 利夫	産業技術総合研究所 L4プロジェクトコーディネーター
	鈴木 崇弘	デジタル庁 国民向けサービスグループ 企画官
	池内 久晃	警察庁 長官官房 参事官

増子 喬紀	総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進室長
福永 茂和	経済産業省 製造産業局 自動車課 ITS・自動走行推進室長
和賀 正光	国土交通省 道路局 道路交通管理課高度道路交通システム(ITS)推進室 室長
多田 善隆	国土交通省 自動車局 自動運転戦略室長

オブザーバー

藤井 典宏	文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 推進官 (西山課長代理)
渡辺 剛己	東京都 生活文化スポーツ局 都民安全推進部 総合推進課 課長代理 (小室部長代理)
藤巻 篤史	日本自動車工業会 安全・環境領域 領域長

管理法人

伊東 賢宏	新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI 部 主研
-------	--------------------------------

事務局

覚道 崇文	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 審議官
木村 裕明	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転リーダー
福永 茂和	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転サブリーダー
平岡 雷太	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転担当 上席政策調査員

4. 議題

【公開部】

1. 社会実装 取組み状況報告

DIVP@シミュレーションの事業化

2. 国際連携活動報告

- (1) 一般社団法人モビリティ・イノベーション・アライアンスの立上げ
- (2) SIP-adus WS 2022 実施報告
- (3) 国際標準化活動の進捗(成果)報告

3. 社会的受容性の醸成活動報告

- (1) 第3回 SIP-adus 試乗会実施報告
- (2) 最終成果報告書の発行について

4. SIP 第2期終了にむけた取組みについて

- (1) 東京臨海部実証実験結果に基づく V2N 交通環境情報利活用のしくみ全体像の整理と提案 V2N 交通環境情報提供について

【非公開部】

4. SIP 第2期終了にむけた取組みについて

- (2) 最終成果発表会について

5. その他

5. 配布資料

推委 20-1	DIVP シミュレーションの事業化	【公開資料】
推委 20-2-1	モビリティ・イノベーション・アライアンスの立上げ	【公開資料】
推委 20-2-2	SIP-adusWorkshop2022 開催報告	【公開資料】
推委 20-2-3	国際標準化活動の進捗（成果）報告	【公開資料】
推委 20-3-1	SIP 自動運転 第3回合同試乗会の実施報告	【公開資料】
推委 20-3-2	最終成果報告書の発行について	【公開資料】
推委 20-4-1	東京臨海部実証実験結果に基づく V2N 交通環境情報利活用のしくみ全体像の整理と提案	【公開資料】
推委 20-4-2	最終成果発表会について	【非公開資料】
参考資料 1	SIP 自動運転 2022 年度施策 施策一覧	【公開資料】
参考資料 2	推進委員会等名簿	【公開資料】
参考資料 3	開催スケジュール	【非公開資料】

6. 議事概要

【公開部】

1. 社会実装 取組み状況報告

- 推委 20-1 に基づき、DIVP®のシミュレーションの成果を事業化するために、V-Drive Technologies 株式会社を設立し、ビジネスを自立させることが説明された。

2. 国際連携活動報告

(1) 一般社団法人モビリティ・イノベーション・アライアンスの立上げ

- 推委 20-2-1 に基づき、23 大学の学術関係者と公的研究機関等の連携体「モビリティ・イノベーション連絡会議」の活動を承継するために、令和 4 年 7 月 1 日に一般社団法人を立ち上げたことが示された。

(2) SIP-adus WS 2022 実施報告

- 推委 20-2-2 に基づき、SIP-adus Workshop2022 の開催報告がなされた。

(3) 国際標準化活動の進捗（成果）報告

- 推委 20-2-3 に基づき、自動運転の国際標準化戦略が示され、標準化・基準化会合の議長や国際会議の開催・参加等により議論を主導したことが説明された。

3. 社会的受容性の醸成活動報告

(1) 第3回 SIP-adus 試乗会実施報告

- 推委 20-3-1 に基づき、SIP 自動運転第3回合同試乗会の実施報告がなされた。

(2) 最終成果報告書の発行について

- 推委 20-3-2 に基づき、内閣府から、最終成果報告書の発行に向けたスケジュールとデザインの説明が行われた。

4. SIP 第 2 期終了にむけた取組みについて

(1) 東京臨海部実証実験結果に基づく V2N 交通環境情報利活用のしくみ

- 推委 20-4-1 に基づき、東京臨海部実証実験の成果概要と社会実装に向けた検討状況が示され、事業化に向けた情報配信のしくみの提案についてステークホルダーとの間で議論し、社会実装に向けて議論の継続していくことで合意した旨、説明された。

【非公開部】

4. SIP 第 2 期終了にむけた取組みについて

(2) 最終成果発表会について

- 推委 20-4-2 に基づき、SIP 第 2 期終了に向けて SIP 自動運転の最終成果発表会を開催し、展示に基づく成果発表と基調講演・トークセッションを含むシンポジウムを行う予定であることが示された。

5. その他

(議論は特になし)